

2026 年 9 月 3 日

京都外国語大学・京都外国語短期大学
学生の皆さんへ

2026 年度秋学期の授業について

京 都 外 国 語 大 学
京 都 外 国 語 短 期 大 学
教 育 支 援 部

校舎建替えの準備に伴い、一部の授業については、対面授業に相当する教育効果を有するとみなして、遠隔授業「オンデマンド型授業」または対面授業と遠隔授業「オンデマンド型授業」を組み合わせた「ブレンド型授業」として実施します。

また、「オンデマンド型授業」は、各学科の一部の授業科目区分および教養科目が中心となります。ただし、以下の科目は除きます。

- ・資格課程の教科専門科目(学位プログラム外)
- ・日本語教員養成課程の科目
- ・コミュニティ通訳者育成プログラムの科目
- ・大学コンソーシアム京都への提供科目

2026 年度の授業の注意事項について、以下にまとめましたので、確認してください。

目次

I. 授業の注意事項

1. Microsoft Teams への登録
2. 対面授業における補講
3. 遠隔授業「オンデマンド型授業」および「ブレンド型授業」
 - 3.1 遠隔授業「オンデマンド型授業」
 - 3.2 遠隔授業「ブレンド型授業」
 - 3.3 遠隔授業(オンデマンド型・ブレンド型)の単位について(春学期からの変更点)
4. 授業の受講ルール

II. 本学の遠隔授業を初めて受講する学生へ

I. 授業の注意事項

1. Microsoft Teams への登録

本学では、遠隔授業を行うためのツールとして、Microsoft Teams(以下、Teams)を使用します。

- ・ Teams には、Kyoto Gaidai UNIPA の「学生時間割表」にある授業(履修登録エラーに該当する授業を除く)の全ての授業チームが表示されます。
- ・ 履修学生の Teams への登録は、履修登録修正期間終了後より、各授業チームへ順次、自動で登録され、Teams の使用は授業開始 1 週目から可能になります。
- ・ Teams の授業名の末尾は、半期完結の授業の場合は「_年度+学期(S あるいは F)」、通年の授業の場合は「_年度+T」となります。(例:金曜 1 講時 English Seminar II は、「Fri1-English Seminar II 2026F」と表示)

なお、Teams を使用したことがない学生については、本ガイドラインの「II. 本学の遠隔授業を初めて受講する学生へ」を確認してください。

2. 対面授業における補講

授業担当者が何らかの事情で授業を行えない場合、授業は休講となり別日に補講が行われます。補講は原則として対面で行われますが、授業担当者が用意した補講用のオンデマンド動画を視聴のうえ課題等に取り組むことを授業の代替とする場合がありますので、授業担当者の指示に従ってください。

3. 遠隔授業「オンデマンド型授業」および「ブレンド型授業」

オンデマンド型授業およびブレンド型授業の一覧は以下の URL から確認してください。

在学生・保護者の方へ > Quick Link > 履修登録(Course Registration)

https://www.kufs.ac.jp/current_students.html

3.1 遠隔授業「オンデマンド型授業」

- 遠隔授業は、録画された授業を自分の都合に合わせて視聴し、指定された締め切り日までに課題を提出すること等で出席とみなされます。そのため、出欠情報が Kyoto Gaidai UNIPA の「成績・出欠 > 学生出欠状況確認」に反映されるまで日数がかかります。初回授業時やシラバス等で、それぞれの授業の出席管理について確認してください。
- 時間割通りの時間帯に受講できるようになります。その時間にライブ配信する場合でも、その時間内に音声により質問することはできません。質問を行う方法は、各授業担当者から指示されます。授業はビデオ録画され、インターネット上に保存されますので、当該科目の授業時間外でも受講できます。
- 当該授業における試験の実施については、授業担当者の指示に従ってください。
- 授業担当者が何らかの事情で時間割通りの講時までにデータをアップロードできなくなる場合もあり得ます。その場合、視聴開始日が延期されます。
- 遠隔授業であっても、授業は時間割通りに履修登録されます。したがって、その曜講時に重複して他の授業を履修登録することはできません。
なお、Kyoto Gaidai UNIPA の各自のスケジュール表には教室番号が入っていません。
- 授業の配信期間、URL、課題提出要領など授業担当者からの連絡は、主に Teams の投稿欄を用いて行われます。(Teams を使用したことがない学生は、「II. 本学の遠隔授業を初めて受講する学生へ」を確認してください。)
- 課題提出等において Kyoto Gaidai UNIPA の「クラスプロフィール」を使用することがあります。
- 動画の視聴は大学内でも可能です。学内の無料 Wi-Fi である eduroam を利用してください。ただし、視聴には自身のデバイスを使用してください。貸出 PC の使用は可能ですが、台数に限りがあります。

3.2 遠隔授業「ブレンド型授業」

- 対面授業と遠隔授業のそれぞれの実施日については、シラバスや Kyoto Gaidai UNIPA、初回授業時の授業担当者からの説明等で確認してください。

遠隔授業の受講方法等については、上記「3.1 遠隔授業「オンデマンド型授業」」で確認してください。

- Kyoto Gaidai UNIPA で示される各自のスケジュール表には教室番号が入っています。

3.3 遠隔授業(オンデマンド型・ブレンド型)の単位について(春学期からの変更点)

本学の遠隔授業

オンデマンド型授業	・Teams を使用し、全授業回数を録画された授業を自分の都合に合わせて視聴し、指定された締め切り日までに課題を提出すること等で出席とする授業
ブレンド型授業	・Teams を使用し、対面授業と遠隔授業を組み合わせた授業 ・対面授業が半数未満 ※対面授業が半数以上の場合は対面授業扱い

大学設置基準に基づき、卒業要件(大学 124 単位・短期大学 62 単位)に含めることができる遠隔授業の単位数は 60 単位(短期大学は 30 単位)を上限とします。ただし 2022 年度までに修得した遠隔授業の単位については、新型コロナウイルス

ルス感染症拡大に伴う特例措置として 60 単位上限の適用外となりますが、2023 年度から修得した単位は、60 単位(短期大学は 30 単位)に含みますので注意してください。

なお、60 単位(短期大学は 30 単位)の上限は、卒業に必要な単位として算入できる遠隔授業の単位数の上限なので、60 単位(短期大学は 30 単位)を超えて遠隔授業の履修をすることは可能です。

つまり、大学であれば卒業要件(124 単位)の内、対面授業で修得した単位が 64 単位以上、短期大学であれば、卒業要件(62 単位)の内、対面授業で修得した単位が 32 単位以上であれば、問題ありません。

※本学では、新型コロナウイルス感染症の位置づけは、これまで、「新型インフルエンザ等感染症(いわゆる2類相当)」としていましたが、令和5年5月8日から季節性インフルエンザと同じ「5類感染症」になりましたので、2023 年度より、授業形態は、原則として「対面授業」と一部「遠隔授業」を実施しています。

2023年度～2025 年度の遠隔授業一覧

卒業に必要な単位数および遠隔授業の単位数は、学生自らの責任において自己管理すべきものです。60 単位(短期大学は 30 単位)の上限をしっかりと意識したうえで、上限を超えないように単位数を計算し、履修登録を行ってください。

詳細は、[こちらから確認してください。](#)

4. 授業の受講ルール

本学では、すべての授業において、以下の行為を厳しく禁じます。これらのルールをよく理解し遵守した上で、授業を受講してください。場合によっては訴訟等に発展する恐れもありますので注意してください。

- (1) 自分のアカウント情報を他の者と共有したり使用させたりする行為。
- (2) 受講学生以外の受講権利を持たない者に当該授業を視聴させる行為。
- (3) 授業の URL、ミーティング(会議)ID やパスワードを授業に参加する権利のない他人と共有する行為。
- (4) 授業で知り得た個人を特定する情報(学籍番号等)を目的以外で使用する行為。
- (5) アップロードした講義資料や新聞・週刊誌等の記事、授業目的の著作物、録音・録画したデータを授業の範囲を超えて SNS で共有したり無断で再配布したりする行為。
- (6) 授業担当者に無断で授業を録画する行為、録画した授業およびスクリーンキャプチャしたものを SNS 等で公開したり拡散したりする行為。
- (7) 他の学生や授業担当者・アシスタントの肖像権・プライバシー・人権を侵害する行為。授業と関係のない書き込み、他人に対する誹謗中傷を行う行為。
- (8) 授業の正常な進行を妨害する行為。
- (9) 過度な負荷等により本学の円滑な情報システムの運用を妨害する行為。
- (10) 本学が実施する試験等における代理受験、カンニング等の不正行為(オンラインで実施するものを含む)。
- (11) その他学生としての本分に反する行為。

II. 遠隔授業を初めて受講する学生へ

以下の「京都外大オンライン学修準備サイト」にアクセスしてください。

<https://sites.google.com/kufs.ac.jp/startup-guide/>

- ・ 本学の遠隔授業には、Microsoft Teams(以下、Teams)が必要ですので、インストールしてください。
- ・ インストールには、大学から発行されている ID とパスワードが必要です。以下のサイトから、自身の PC、タブレット、スマートフォン等使用するデバイスに合わせて、デスクトップ用アプリまたはモバイルアプリをインストールしてください。また、同時に、Word, Excel, Power Point 等の Microsoft Office 系アプリケーションも無料でインストールすることができます。
<https://www.microsoft.com/ja-jp/microsoft-teams/group-chat-software>
- ・ Teams は、遠隔授業やブレンド型授業の授業ツールとして使用したり、対面授業の補助ツールとして使用したりしますので、出席する授業を押して、投稿欄等で教員の指示を確認してください。
- ・ 大学からの連絡は、Kyoto Gaidai UNIPA の「掲示板」や京都外大 Gmail (@kufs.ac.jp)で行います。それ以外のアドレスには直接連絡しませんので、必ず、Kyoto Gaidai UNIPA の「掲示板」および京都外大 Gmail (@kufs.ac.jp)を毎日確認してください。または、個人メールアドレスへの転送設定を行ってください。

以 上